



高松市長

大西 秀人

香川県 高松市



【健康都市連合日本支部担当】

健康福祉局 保健所 保健対策課

(TEL 087-839-2860)

- ・人口：418,756人
 - ・世帯数：183,690世帯
 - ・面積：375.44km²
 - ・市の花・木：つつじ・黒松
 - ・特産物：うどん・盆栽・石材
 - ・イベント：高松まつり など
- (平成29年4月1日現在)

●高松市の紹介

高松市は、多島美を誇る波静かな瀬戸内海に面し、これまで、人々の暮らしや経済・文化など様々な面において、瀬戸内海との深いかかわりの中で、県都として、また、四国の中枢管理都市として発展を続けてきた、海に開かれた都市です。

「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」を目指して、都市的利便性と自然的環境が享受できる都市の実現に向け、本市にふさわしい、コンパクトで持続可能なまちづくりを進めています。



たかまつミライエ

平成28年11月にオープンし、「こども未来館」など4つの施設が入っています。子どもたちが夢と想像力を持ち、健やかに成長していくための子育て支援や学び・遊び・交流など、子どもを中心として、幅広い世代の人が交流できます。



サンポート高松

高松市、香川県、民間企業が一体となり、海と街が隣接する全国的にも貴重な特性を生かし、港湾機能と都市機能を併せ持つまちづくりが行われ、四国の中心都市にふさわしい新しい都市拠点として、更なる発展が期待されています。



屋島レクザムフィールド

平成29年4月にリニューアルオープンし、四国大会等の地方の主要な陸上競技大会が開催可能な「第2種公認競技場」として整備しており、棒高跳の公認競技が可能な「室内競技場」を全国で初めて併設しています。

●高松市の健康都市の取組み



高松市では、第2次健康増進計画として平成26年3月に「高松市健康都市推進ビジョン」を策定しました。

平成26年度から35年度までの10年間の計画期間として、健康を支え、守るための社会環境の整備を通じて、生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底・ライフステージに応じた健康づくりの推進を図り、健康寿命の延伸と生活の質の向上を達成することにより、基本理念である「全ての市民が共に支えあい、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現」を目指します。

本格的な人口減少、少子超高齢社会を迎えるなか、全ての市民が住み慣れた地域で、健やかで心豊かに生活していくために、本計画に基づき、健康づくりを積極的に推進し、「健康都市」の実現を目指していきます。

●健康都市推進ビジョンの主な取組み ～ライフステージに応じた健康づくり～

中学生・高校生・新成人に向けて、こころの健康啓発

携帯電話等でストレスチェックができる「こころの体温計システム」を導入し、若者層に向け、自分自身のこころの状態を知り、必要な相談窓口を周知するツールとしました。市内全中学生には、2学期始業時に、高校生には文化祭で、新成人へは、成人式において、このシステムを記した「こころの体温計カード」を配布を行い、こころの健康について普及・啓発を実施しています。



お・と・な力アップ講座

大学や企業に出向き、がん検診の必要性や女性として知っておくべき健康問題等を伝えることで、若い世代のがん検診受診者の増加につなげる取組を実施しています。

働く世代・子育て世代向け運動教室

市内に居住または通勤する働く世代や子育て世代の方に、休日や仕事帰りの時間を利用して、運動に取り組む機会を提供するため、公共交通機関の駅ビルで、ゆったりエクササイズ、フレッシュウォーキング、美脚・美腹Get!の3つの運動教室を実施しています。

